TP 14764

CANADA'S
ASIA-PACIFIC GATEWAY

カナダ：最高の選択肢としてのゲートウェイ

立地

カナダの空港は、アジアから北米に向かう北極圏ルート上の最初の到達点です。カナダの空港は北米の輸送ルートに直結しており、大規模市場に近接した複合一貫輸送が整備されています。

混雑知らずのスムーズな処理

世界水準にあるカナダの空港は、国際顧客の皆様のご利用に対応する準備が整っています。カナダの空域と空港には、国際輸送業者にご利用いただけるスペースが十分にあります。混雑がないことは、北米とアジアとの最短距離であることと相俟って、より効率的な路線計画と所要時間短縮につながります。

国際航空貨物積替えプログラム

積替えによって、カナダを経由して航空貨物を第三国に輸送することができます。カナダ運輸庁（Canadian Transportation Agency）はこのプログラムによって、カナダの二国間航空協定で積替え以遠権が規定されていない場合でも、外国の運輸業者が認定空港を利用して国際航空貨物を積替えることを許可することができます。例えば、アジアからカナダの認定空港に貨物を航空輸送し、一時的に保管した後に、中南米の最終仕向地に輸送することができるのです。積替え貨物はまた、ひとつの航空貨物運送状で、鉄道を利用してカナダ経由で米国の仕向地まで輸送することもできます。

ビザなしトランジット・プログラムと中国トランジット・プログラム

ビザなしトランジット・プログラムによって、米国に行く、または米国から帰る旅行者で米国入国に有効なビザを持っていて一定の条件を満たす場合は、カナダの通過ビザなしで、カナダの認定空港で乗り継ぎすることができます。 このプログラムは、セキュリティーを確保しながら、旅行者の移動を容易にし、空港の連絡の便を良くものです。

もう一つの中国トランジット・プログラムは、有効な米国のビザを保有する中国国民で一定の条件を満たす人は、バンクーバー国際空港またはトロント国際空港を経由してカナダの通過ビザを取得せずに米国への往復ができるようにするものです。

ビザなしトランジット・プログラムや中国トランジット・プログラムなどの旅行者の便宜を図る方策により、カナダの空港は 適格な国際旅行者にとってより優れた乗り継ぎ地点となります。

航空便ー

カナダとアジア太平洋地域を直結

カナダと中国は、歴史、人的交流、及び貿易をベースとしたユニークな関係にあります。カナダは、北米市場と、中国、インド、韓国、日本などの主要経済国との間の中継地として戦略的に優れた場所に位置しています。カナダのアジア太平洋ゲートウェイ・輸送ルート整備計画は、北米内のどこよりもアジアに近く、世界水準の海洋、鉄道、道路、航空交通インフラストラクチャーの総合システムを提供しています。

Canada

ブルースカイ政策

ブルースカイは、カナダの国際航空輸送政策です。この政策は、航空協定の自由化に向けた積極的なアプローチを呼びかけ、カナダに全般的利益をもたらす場合は、互恵的なオープンスカイ型の協定を交渉するように求めるものです。また、持続可能な競争、ならびに、旅行者や輸送業者、観光とビジネス部門に利益をもたらす国際航空サービスの新規開発と拡大をサポートしています。2006年に策定されて以来、ブルースカイ政策は、カナダの全地域と世界との接続性を向上する重要な推進力となっています。

2006年以来、カナダは、中国、日本、韓国、フィリピン、ニュージーランド及びシンガポールといったアジア太平洋地域諸国と航空協定を交渉・拡大してきました。近年、例えばバンクーバー国際空港は、アジア太平洋地域から、また、同地域への、航空便の純増を記録しています。この傾向は特に、中国、韓国、フィリピン、ニュージーランドとの間で顕著です。

ブルースカイ政策はまた、カナダの国際貿易目標もサポートしています。2006年以降、カナダは世界貿易戦略によって対象と定められているアジア太平洋諸国の大多数の国に対して、オープン協定を締結したり、そのような協定の提案を行なっています。アジア太平洋地域は、今後も、ブルースカイ政策の実施における二つの最重要地域うちの一つと位置づけられています。

カナダのブルースカイ政策に関する詳しい情報は、次のURLをご参照ください。
www.tc.gc.ca/eng/policy/air-bluesky-menu-2989.htm

空港

カナダの空港は近代的で優れた施設運営が行なわれ、豊富な処理能力を有しています。近年、空港インフラストラクチャーの更新に多額の投資がなされました。1992年以降、空港の開発・改善に110億ドル以上が投じられたのに加え、2006年のアジア太平洋ゲートウェイ・輸送ルート整備計画開始後は、空港の輸送ロジスティクスと複合一貫輸送の接続性を向上するための野心的な数々のプロジェクトが発表されています。

カナダの主要空港には、世界各国の航空会社が多数就航しており、多くの国からカナダに直行することが可能な上、他国への乗り継ぎ便も大変充実しています。更に、優れた付加価値サービスの提供がで世界的に認知され、効率的な貨物到着地及び積替え地点としての空港の潜在性開発に焦点を当てた取り組みが継続して行なわれています。

航空会社

現在、太平洋両岸に本拠を置くエアカナダ、キャセイ・パシフィック、大韓航空、日本航空、フィリピン航空、中国国際航空、中国東方航空など、多くの航空会社が、カナダとアジアの間で世界水準の旅客航空便サービスを行なっています。カナダとアジア太平洋二国間パートナーとの間の航空便利用者は、片道利用で年間およそ480万人に上ります。中国、インド、香港、日本、フィリピン、韓国が、それぞれ、航空旅客市場の第7位から第16位を占めるということが、自然なパートナーシップを形成する密接なビジネス関係を如実に示しています。

アジア太平洋ゲートウェイ・輸送ルート整備計画

同整備計画の使命は、北米・アジア間の世界的サプライチェーンを促進する最善の輸送ネットワークの構築です。このネットワークには、ブリティッシュ・コロンビア州のバンクーバーを中心とするローワーメインランドとプリンスルパートの各港、ならびに、カナダ西部を横断して北米経済の心臓部まで達する道路・鉄道網が含まれています。また、主要な国内空港や国境通過地点も含まれています。

カナダでは、アジア太平洋ゲートウェイ・輸送ルート整備計画を継続的に実行しています。この国家イニシアティブは、統合された複合一貫輸送官民共同戦略における、輸送インフラストラクチャー、政策、ガバナンス、運営方法への投資にてこ入れするものです。その目標に向けて、カナダは、航空会社、運送業者、荷主及びその他利害関係者との協力の下、「航空貨物：政策、ロジスティクス及び競争力（Air Cargo: Policy, Logistics and Competitiveness）」イニシアティブを開始しました。このイニシアティブは、航空貨物事業開発の障害を取り除き、カナダのゲートウェイの利点を推進することを支援する政策取り組みの指針となるものです。

2006年10月の開始以来、アジア太平洋ゲートウェイ・輸送ルート整備計画のあらゆる分野で急速な前進が達成されています。カナダ政府は、西部の4つの州と民間の利害関係者、自治体と共に、約35億ドル規模の数々の戦略的インフラストラクチャー・プロジェクトを発表しました。競争力強化策の面でも、ブリティッシュ・コロンビア州ローワーメインランドの3つの港の合併など、具体的な成果が実現されています。

アジア太平洋ゲートウェイ・輸送ルート整備計画について、詳しくは、ホームページ
www.asiapacificgateway.gc.ca
をご参照ください。

© Her Majesty the Queen in Right of Canada,
represented by the Minister of Transport, 2013.
ISBN 978-1-100-13716-2
Catalogue No. T52-4/34-2009E

This publication is also available in English under the following title: Canada: The Gateway of Choice.
Cette publication est aussi disponible en français sous le titre : Le Canada : une porte d'entrée de premier choix.

APGCfactsheet_Jap.indd 2 13-05-08 8:52 AM